

# けいほく

感度良好 さがみっ子!



相模原市立桂北小学校  
学校だより 6月号  
令和8年5月29日

## 地域から学び 思いをつなげる

しとしとと降る梅雨の雨。少し憂鬱になりがちな季節ですが、そんな景色をパッと鮮やかに彩ってくれるアジサイ（紫陽花）には、不思議と心を落ち着かせる「癒し」のパワーがあります。アジサイには、小さな花（ガク）がひしめき合って咲く姿から、「団らん」「和気あいあい」「家族の結びつき」という花言葉もあるそうです。その寄り添い合う姿を見ているだけで、どこかホッとする温かさを感じます。アジサイの花が、相模原市の花である所以もこの花言葉にある気がしてきました。

桂北小学校の3年生は、毎年、相模湖公園に花を植える活動をさせていただいています。今年は、6月9日に行います。子どもたちが思いを込めて植えた花々が、訪れた人々に癒やしと元気を与えてくれることでしょう。雨で外出を躊躇してしまいがちですが、公園など相模湖を巡ってアジサイを見つけ、梅雨ならではの贅沢な癒しの時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

5・6年生は、総合的な学習の時間で「相模湖の地域の人たちの思いを知ろう」というテーマのもと、地域の活動に携わって活躍されている方々からたくさんのお話を学んでいます。皆さんの地域活動への思いはとても熱く、子どもたちの心に響いています。

このように地域の方々と関わり合いながら様々な活動をさせていただいていることは、とても貴重な学びになっています。登下校で、毎日子どもたちを見守ってくださっている多くの皆様にも、大変お世話になっています。これからも地域の皆様とのつながりを深め、子どもたちの未来が明るく温かく感じられる桂北小学校であり続けるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## \*\*\*\*\* 1学期の折り返しを迎えて \*\*\*\*\*

先日はご多用の中、保護者の方とお子さんのことを一緒に考える貴重なお時間ををいただきました。本当にありがとうございました。4月からの新しい学校生活の中で、子どもたちはみんな本当によく頑張っています。毎朝、子どもたち一人ひとりに今日も頑張ろうねと、エールを送っています。

1学期もあと一月半となりました。これからも子どもたちの健やかな成長を願って学校教育を進めてまいります。何かお気づきの点がございましたら、遠慮なくいつでも声をかけください。一緒に考えていきたいと思っております。



## 大切にしたいこと

6月は、食育月間と読書月間になっています。「食べることは生きること」につながり、「読書は学びと心の豊かさ」につながります。どちらも大切にしたいですね。

朝ごはんを食べると3つのスイッチ（頭のスイッチ・おなかのスイッチ・体温を上げるスイッチ）が入ると言われています。これから梅雨の時期を迎え、気候が変化しやすいと疲れもたまりやすくなりますので、朝ごはんはとても大切です。

水泳学習も始まります。朝ごはんを食べて体調を整えて生活を送り、毎日を元気に豊かに過ごしていきたいと思っています。食事と睡眠、そして読書についてもご家庭のご協力をお願いいたします。



校長 佐藤 玲子